

AK390PC シリーズ ワイドバンドクラッドヘッド

定格パワー 20KW

概要

AK390 ブロードバンドレーザクラッドヘッドは、産業用の高出力ファイバレーザ加工ヘッドです。2018年にスイスのRAYTOOLS AG社から発売されました。水冷の非球面銅ミラーを内部に使用しています。異なる集光銅ミラーの一体型フレアとノズルを変更することにより、レーザクラディングの異なる幅の機能を達成することができます。現在、便利な切り替えを有するこの高効率なクラディングは、スポットサイズの市場ニーズを満たしています。



特長

- 高定格パワー: ダイレクト水冷銅ミラーを採用し、長寿命で最大定格パワーは 20KW を達成
- 高いデポジション効率: 粉体噴射ノズルは 2 方向のエアプロテクションによって保護されており、粉末は重力によって 90%まで使用することができ、高効率のレーザクラッドを達成することができる
- 高効率水冷: 二重水冷構造の設計により、ミラーホルダーとレーザヘッド本体には水冷式インターフェイスが装備されており、作業時間を延長可能

仕様

定格パワー	≤ 20 KW		20×2
ファイバーインターフェイス	QBH, LLK-D, QD		20×4
開口径	49.5 mm	アシストガス圧力	≤ 5 bar
コリメーター焦点距離	75 mm, 100 mm, 150 mm, 200 mm	軸レンジ	
集光ミラー焦点距離	300 mm	-X	± 15 mm
KIS サイズ		-Y	± 15 mm
	10×2	-Z	± 30 mm
	15×2	角度レンジ	3° × 10
		カバーガラス	~ φ 50 × 2 mm
		重量 (構成による)	~ 7 kg

図面

(準備中)